

【記入例】

第5号様式（地域活動推進費補助金交付要綱第9条第1項）  
第5号様式（地域防犯灯維持管理費補助金交付要綱第7条）

年度地域活動推進費・地域防犯灯維持管理費補助金交付請求書

年 月 日

本日以降の日付を  
ご記入ください。

(請求先)  
栄 区 長

(請求者) 所在地 栄区●●町●●  
団体名 ●●町内会  
代表者名 会長 ●● ●●様

印

先にご提出いただいております「口座振替依頼書」と同一のご印鑑を押印してください。

次の各補助金を請求します。

1 地域活動推進費補助金

請求金額 ▲▲,▲▲▲ 円

2 地域防犯灯維持管理費補助金

請求金額 ■■,■■■ 円

交付決定額を転記してください。

※交付決定通知書の写しを添付してください。

第2号様式（地域活動推進費補助金交付要綱第9条第1項）  
第3号様式（防犯灯維持管理費補助金交付要綱第6条第1項）

栄地域第●●●号  
●年●月●日

団体名 ●●町内会  
代表者 会長 ●● ●●様

栄区長

●年度地域活動推進費・防犯灯維持管理費  
補助金交付決定通知書

●年●月●日に申請のありました地域活動推進費・防犯灯維持管理費の補助金については、次の条件を付して交付することを決定しましたので通知します。

1 地域活動推進費補助金  
補助金交付決定額 ▲▲,▲▲▲ 円

2 防犯灯維持管理費補助金  
補助金交付決定額 ■■,■■■ 円

《積算内訳》  
(防犯灯数) (補助単価) (補助金額)  
★★ 灯×@2,200円= ■■,■■■ 円

3 交付条件

(1) 共通事項

- ア この補助金は、申請以外の目的での使用又は流用はできません。
- イ 地域活動を中止する場合、又は申請を取下げるときは、速やかに区長に報告してください。
- ウ この補助金の交付条件に違反し、又は次のいずれかに該当するときは、補助金交付の決定の内容の全部若しくは一部を取り消し、又は既に交付した補助金の全部又は一部の返還を求められます。
  - ① 補助金交付要綱又は補助金の交付決定の内容に違反したとき。
  - ② 虚偽の申請若しくは報告又は不正の行為によって補助金の交付を受けたとき。
  - ③ その他区長が必要と認めるとき。
- エ 次のいずれかに該当するときは、その違反行為をした者は5万円以下の過料に処せられます。
  - ① 偽りその他の不正の手段により補助金の交付を受けたとき。
  - ② 補助金の他の用途への使用をしたとき。
- オ 区長は、補助金の使途について調査の必要があると認めるときは、資料の提出等を求めることがあります。

(2) 地域活動推進費補助金関係

- ア 当年度の活動完了後、速やかに活動実績報告書（第6号様式）を区長に提出してください。
- イ 自治会町内については、活動実績報告書及び添付書類を審査した結果、「補助対象経費に3分の1を乗じた額」が、「交付した補助金額」に満たない場合は、その差額を返還していただきます。
- ウ 地区連合町内会については、活動実績報告書及び添付書類を審査した結果、「基礎的支援費と（補助対象経費－基礎的支援費）に3分の1を乗じた額の合計額」が、「交付した補助金額」に満たない場合は、その差額を返還していただきます。

栄区地域振興課（担当：●●）  
TEL 045-894-8392  
FAX 045-894-3099

同封しました「交付決定通知書」（右参照）のコピーを同封し返送してください。